



上段左から広報つちうら(土浦市報)創刊号、100号、200号、300号、400号、500号。下段左から第600号、700号、800号、900号。

# 「広報つちうら」の発行が 1000号となりました

## 「広報つちうら」

## 1000号に寄せて

本市の広報紙、「広報つちうら」の発行が、  
今号で1000号を迎えました。  
日頃、ご愛読をいただいております市民  
の皆さんに心から感謝を申し上げます。

「広報つちうら」の創刊号は、昭和25年8月1日に市制施行10周年を記念して、「土浦市報」として発行いたしました。

その後、定期的な発行により昭和43年6月に100号を、昭和50年12月には200号となり、平成17年2月には900号を数え、今回、記念すべき1000号の発行を迎えることができました。

「広報つちうら」は、市役所と市民の皆さんをつなぐ重要なパイプ役として、市の現状や身近な話題、市からのお知らせなど、市民の皆さんに役立つ情報を掲載しております。

これからも、「広報つちうら」が市民の皆さんから愛され、「親しみ」と「温かみ」そして「人間味」満載の紙面となるよう鋭意努めてまいりますので、引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

最後になりますが、広報紙の配布に当たりまして、各町内会のご協力をいただいておりますことに深甚なる感謝を申し上げます。

土浦市長 中川 清



平成20年度茨城県広報コンクールで平成20年新年号が佳作に選ばれました。



「子育てひろば」など、お子さんをお持ちのお母さんたちにも好評です。

☆1000号記念特集☆

# 広報紙で振り返る 土浦の出来事



## 土浦市報創刊

市制10周年を迎えた昭和25年の8月1日、記念すべき広報つちうら(土浦市報)創刊号が発行されました。この号には、土浦第二小学校の開校や、現在の川口運動公園の建設状況などが掲載されました。

今号で創刊から記念すべき1000号を迎える「広報つちうら」。市政を市民に広く分かりやすく伝えるために創刊され、60年近く発行されている広報紙は、土浦の歴史を色濃く反映しています。

今回の特集では、広報紙の紙面で、変わりゆく土浦の表情を振り返ります。皆さんの記憶にはいくつの出来事が残っていますか。

創刊号は新畳のような作りね。今の広報紙とはサイズも違うわ。



土浦市イメージキャラクター「キリちゃん」

第3号(昭和25年12月5日発行)



第51号(昭和37年9月1日発行)



当初の新庁舎完成予想図

## 新市庁舎完成

昭和38年、現在の市役所本庁舎が完成しました。工事着工前からたびたび広報紙の紙面で計画などが取り上げられ、51号では、当初の地上4階建ての計画が紹介されていました。



## 市営球場開設

昭和25年、現在の川口運動公園野球場が開設され、その竣工を記念して、早慶戦(早稲田大学対慶応大学)が行われました。結果は2対2の引き分けに終わりました。

第172号(昭和49年10月9日発行)



## 国民宿舎「水郷」開業

昭和48年、国民宿舎「水郷」が営業を開始しました。その前の148号では特集が組まれ、宿泊申込方法や内部の紹介などが掲載されました。また、このとき初めてカラー写真が使用されました。

## 第29回国民体育大会開催

茨城県内で開催された「水と緑のまごころ国体」。霞ヶ浦で行われたヨット競技の様子が取り上げられています。当時の皇太子同妃両殿下が、競技を観戦されている写真も掲載されていました。

第149号(昭和48年5月発行)



第430号(昭和60年7月2日発行)



### 水郷プールオープン

昭和54年、1万人規模の水郷プールが完成しました。オープン当日は、完成を心待ちにしていた約6000人もの来場者が詰め掛けました。

### 市の木・市の花・市の鳥が制定

市制45周年を記念して、市の木・市の花・市の鳥が制定されました。市の顔になるということで広く市民の皆さんから募集するため、430号は紙面の一部が応募用のはがきになるなど、当時としては珍しい構成となっていました。



第545号(平成2年4月17日発行)



第564号(平成3年2月1日発行)



第581号(平成3年10月16日発行)



第569号(平成3年4月16日発行)



### 市制施行50周年

土浦市が誕生して50年を迎えることを記念して、市のイメージソング「風の贈り物」や市のシンボルともいえるオランダ型風車、亀城公園の西橋などが作られました。今年で第19回を迎えるかすみがうらマラソン大会も、50周年の記念事業としてスタートしました。

第563号(平成3年1月17日発行)



この頃から月2回の発行になったんだ。平成に入ると、広報紙の2色刷りが定着して紙面が明るくなったね。



土浦市イメージキャラクター「ヨシくん」

### フリードリッヒ・スハーフェン市と国際友好都市を締結

ツェッペリン伯号ゆかりの地であり、土浦市と同じように広大な湖が身近にあるドイツ南部のフリードリッヒ・スハーフェン市と国際友好都市を締結しました。毎年、かすみがうらマラソン大会に選手を招くなど、交流は現在も続いています。



### 常総学院全国制覇

平成13年の第73回選抜高等学校野球大会、15年の第85回全国高等学校野球選手権記念大会で常総学院高等学校がみごと全国制覇を成し遂げ、広報紙でも特集などで取り上げられました。

この頃に今と同じA4サイズになったのね。



### ツェッペリン号76年ぶりに飛来

昭和4年に飛来して以来76年ぶりに、土浦に「ツェッペリン号」がやってきました。土浦の上空にふんわり浮かんだその雄大な姿に、一目見ようと訪れた大勢の人たちが歓声を上げていました。

市民の皆さんの意見を反映して、写真を多く使ったり、字を少し大きくするなど、紙面が変化しました。



### 駅前再開発ビル「ウララ」オープン

平成6年から工事を行ってきた土浦駅前西口再開発ビル「ウララ」が、9年10月にオープンし、今ではすっかり土浦のランドマークとなっています。オープンに先駆けて、718号と722号では、施設や駅周辺の交通について特集が組まれました。

## 読者の声

◎「広報つちうら」のどのコーナーが好きですか？

子どものセミナーや身体測定の日程の確認に活用しています。「こんにちは赤ちゃん」の写真を見るのが楽しみです。



◎これからの広報紙に望むことは？  
子どもがまだ小さいので、子育てに関する情報をこれからもたくさん載せてください。

生田目 香代子さん  
侑祐ちゃん  
(乙戸南一丁目)



黒田 藤太郎さん  
(烏山四丁目)

◎「広報つちうら」のどのコーナーが好きですか？

歴史に興味があるので、いつも「未来への伝承」のコーナーを熟読しています。

◎これからの広報紙に望むことは？  
催し物の紹介など、暮らしに役立つ情報のコーナーをより充実してくれるとうれしいですね。

貴重なご意見ありがとうございました。これからも、より皆さんに満足いただける広報紙を作っていきます。



### 新治村と合併

平成18年2月20日、古くから歴史・経済など日常生活において深いつながりのあった新治村と合併しました。合併直後の926号では、表紙から11ページまで記念式典の様子や市役所の新しい機構が詳しく紹介されました。